

2018年12月期 決算資料

スター精密株式会社

<https://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2019年2月13日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

<2018年12月期決算資料>

■ 連結対象期間について	P 2
■ 連結業績概況	P 3
■ 連結業績見通し	P 4
■ 事業別売上高	P 5
■ 事業別概況	
特機事業	P 6
工作機械事業	P 7
精密部品事業	P 8
■ 設備投資/研究開発費	P 9
■ 貸借対照表	P 10
■ キャッシュ・フロー	P 11
■ 主な経営指標	P 12
■ 株主還元	P 13

<中期経営計画 進捗状況>

■ 中期経営計画 進捗状況	P 15
■ 各事業における取り組み内容と課題	P 16

<参考資料>

■ 工作機械受注台数<四半期推移>	P 18
■ 経営指標の推移(過去10年間)	P 19
■ 事業および取扱い製品	P 20

当期（2018年12月期）より決算期を2月末日から12月31日に変更。
 経過期間となる当期は従来2月決算の連結対象会社は10カ月間（2018年3月1日～12月31日）、
 12月決算の連結対象会社は12カ月間（2018年1月1日～12月31日）を連結対象期間としています。

2018年12月期

（国内10カ月、海外12カ月）

2018年12月期 連結対象期間

- ・ 当社および国内連結子会社 : 10カ月（2018年3月1日～12月31日）
- ・ 海外連結子会社 : 12カ月（2018年1月1日～12月31日）

	2018年12月期											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当社および 国内連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			
海外連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			

連結業績概況



(百万円)

	2018年2月期		2018年12月期 ^{※1}				
	実績		当初予想 (昨年4/11発表)		実績		
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対当初予想比 (%)
売上高 特 機	12,305		12,320		12,651		+2.7
工作機械	44,342		40,000		49,337		+23.3
精密部品	4,124		3,680		3,950		+7.3
合計	60,772		56,000		65,939		+17.7
営業利益 特 機	1,626	13.2	1,950	15.8	2,265	17.9	+16.1
工作機械	7,027	15.8	6,680	16.7	9,389	19.0	+40.6
精密部品	255	6.2	290	7.9	322	8.2	+11.2
消去又は全社	△2,699		△2,020		△2,265		
合計	6,210	10.2	6,900	12.3	9,712	14.7	+40.8
経常利益	7,015	11.5	7,000	12.5	9,570	14.5	+36.7
親会社株主に帰属する当期純利益	5,780	9.5	5,400	9.6	6,795	10.3	+25.8

ROE (%) ^{※2}	12.9	11.5	14.3
1株当たり配当金	52円	54円	54円
DOE (%) ^{※3}	4.3	4.2	4.1

為替 レート	US \$	112.19円	105.00円	110.44円
	EUR	126.66円	130.00円	130.42円
	GBP	144.52円	145.00円	147.48円
	CHF	113.94円	110.00円	112.96円

※1. 2018年12月期は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

※2. ROE (自己資本当期純利益率) = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均) × 100 (%)

※3. DOE (株主資本配当率) = 普通株式に係る1株当たり個別配当金 (年間) ÷ 1株当たり連結純資産 (期中平均) × 100 (%)

連結業績見通し



(百万円)

	2018年12月期 実績 ^{※1}		2018年12月期 参考 ^{※2}		2019年12月期 予想						
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	上期		下期		通期		
					金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)
売上高 特 機	12,651		13,030		6,070		7,170		13,240		+1.6
工作機械	49,337		50,829		25,100		24,750		49,850		△1.9
精密部品	3,950		4,290		1,630		1,480		3,110		△27.5
合計	65,939		68,151		32,800		33,400		66,200		△2.9
営業利益 特 機	2,265	17.9	2,136	16.4	790	13.0	1,140	15.9	1,930	14.6	△9.6
工作機械	9,389	19.0	9,304	18.3	4,710	18.8	4,530	18.3	9,240	18.5	△0.7
精密部品	322	8.2	357	8.3	0	0.0	30	2.0	30	1.0	△91.6
消去又は全社	△2,265		△2,616		△1,200		△1,200		△2,400		
合計	9,712	14.7	9,181	13.5	4,300	13.1	4,500	13.5	8,800	13.3	△4.2
経常利益	9,570	14.5	9,041	13.3	4,400	13.4	4,600	13.8	9,000	13.6	△0.5
親会社株主に帰属する当期純利益	6,795	10.3	6,141	9.0	3,100	9.5	3,200	9.6	6,300	9.5	+2.6

ROE (%) ^{※3}	14.3	—
1株当たり配当金	54円	—
DOE (%) ^{※4}	4.1	—

12.7
56円
4.0

為替 レート	US \$	110.44円
	EUR	130.42円
	GBP	147.48円
	CHF	112.96円

通期予想レート	為替感応度 ^{※5}
105.00円	15百万円
125.00円	56百万円
145.00円	8百万円
110.00円	41百万円

※1. 2018年12月期 実績は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

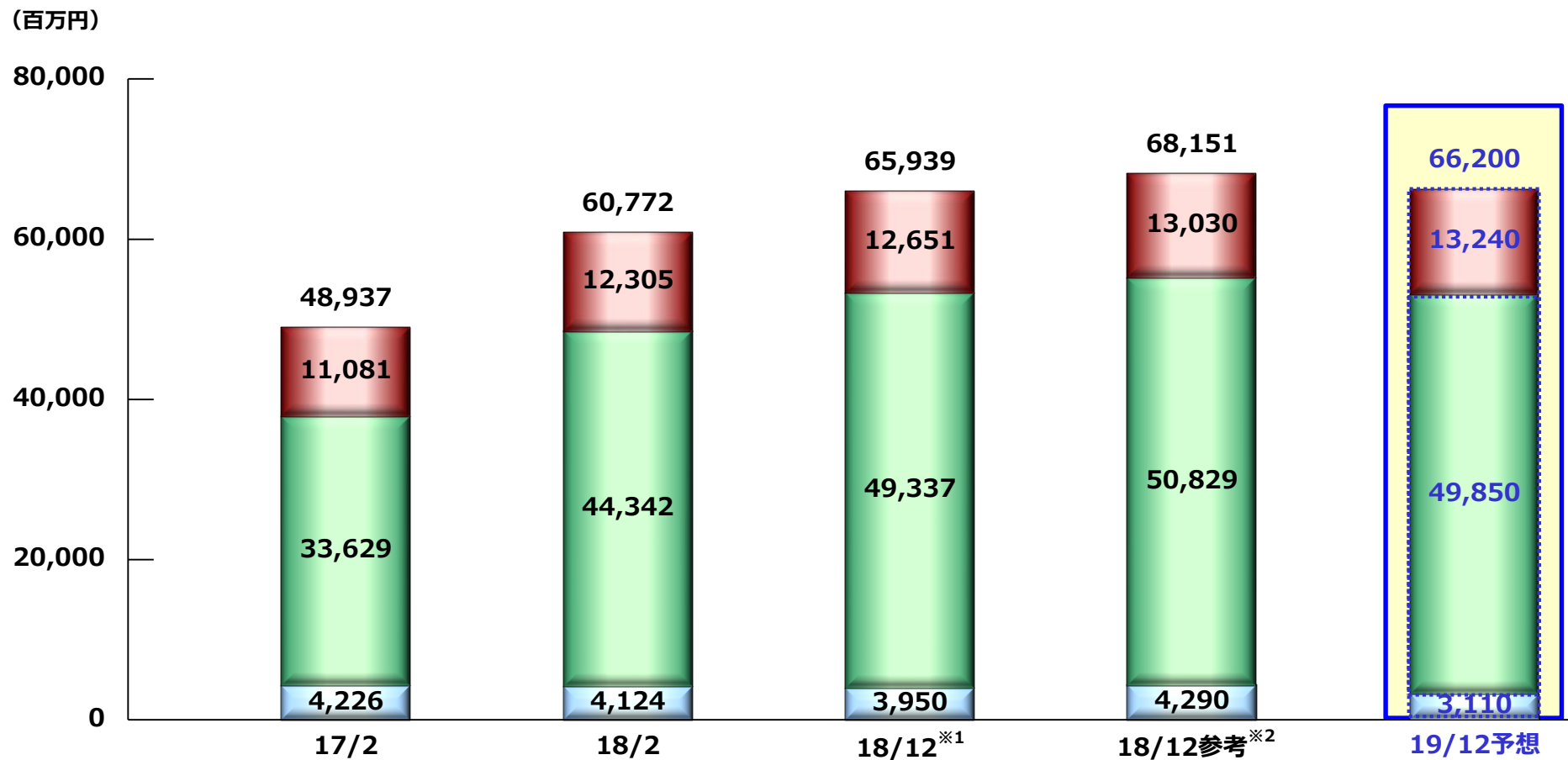
※2. 2018年12月期 参考として示す数値は、2019年12月期予想に対して同条件（国内・海外ともに12カ月間）で比較を行うために算出した参考値です。

※3. ROE（自己資本当期純利益率）＝親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本（期首・期末平均）×100（%）

※4. DOE（株主資本配当率）＝普通株式に係る1株当たり個別配当金（年間）÷1株当たり連結純資産（期中平均）×100（%）

※5. 為替感応度は、外貨1円当たりにおける営業利益影響度

事業別売上高

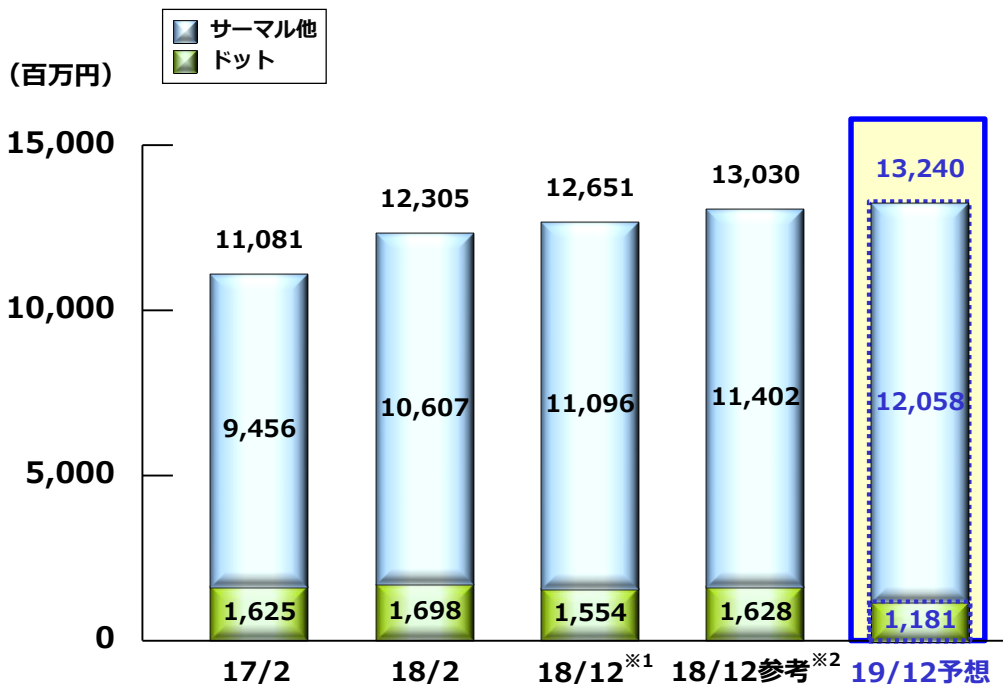


※1. 18/12は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

※2. 18/12参考として示す数値は、19/12予想に対して同条件（国内・海外ともに12カ月間）で比較を行うために算出した参考値です。

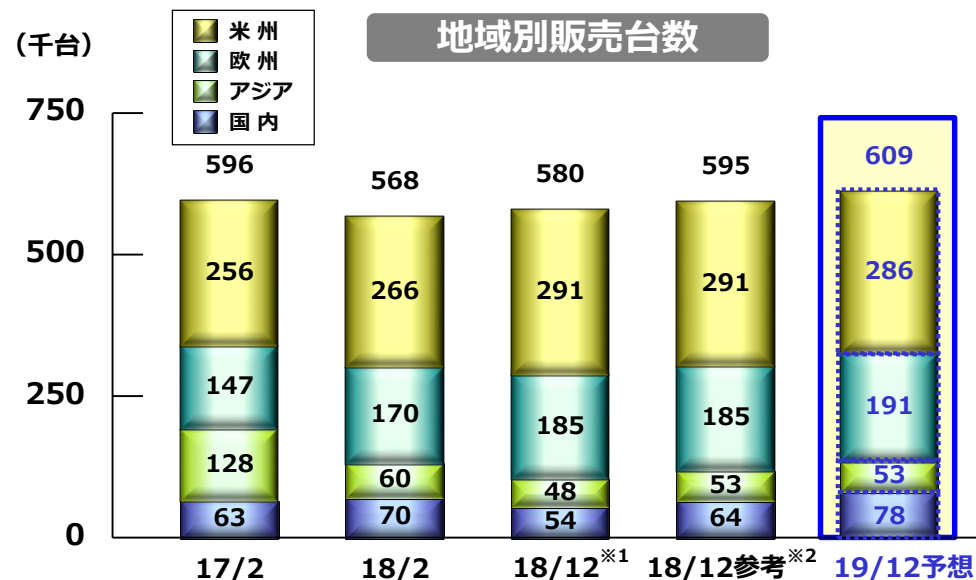


売上高

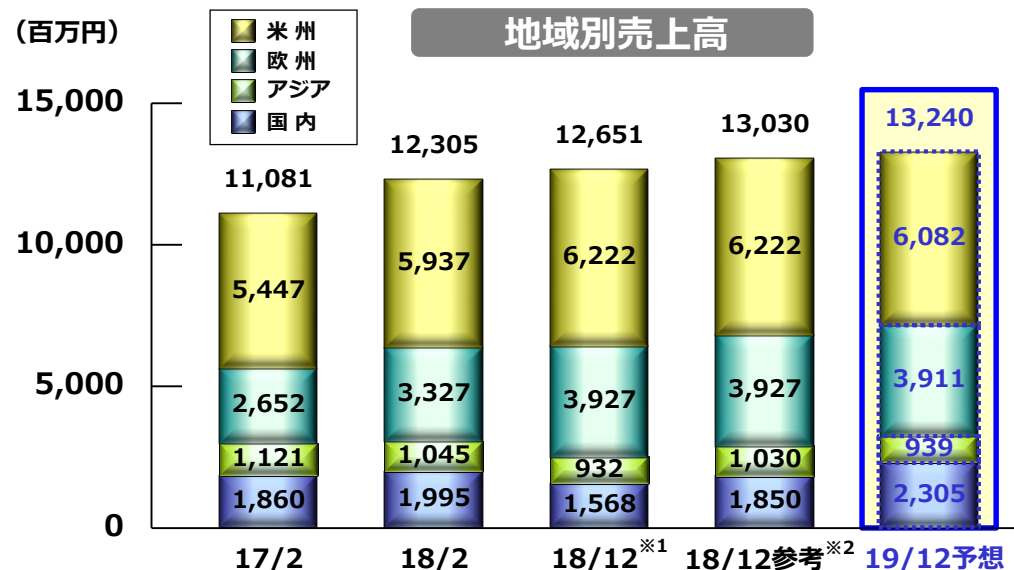


- ・ 米国市場は、販売は堅調に推移
- ・ 欧州市場は、先進国を中心に販売は好調に推移
- ・ アジア市場は、中国において需要が落ち込むなど販売は伸び悩み
- ・ 国内市場は、全体としては底堅く推移したが大口の案件は低調な動き

地域別販売台数



地域別売上高

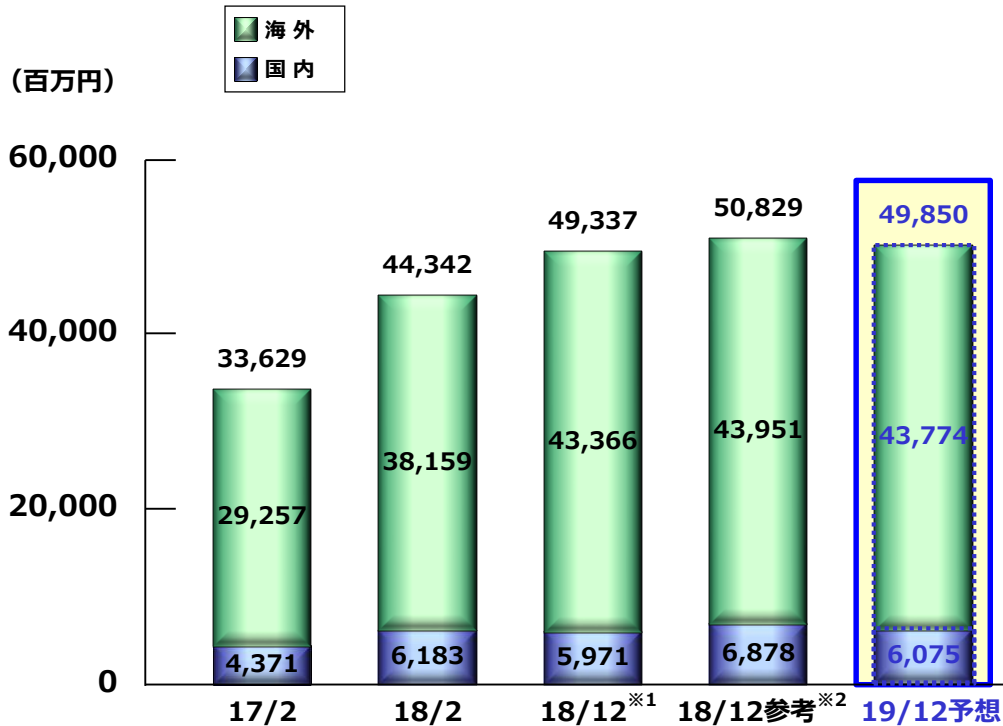


※1. 18/12は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

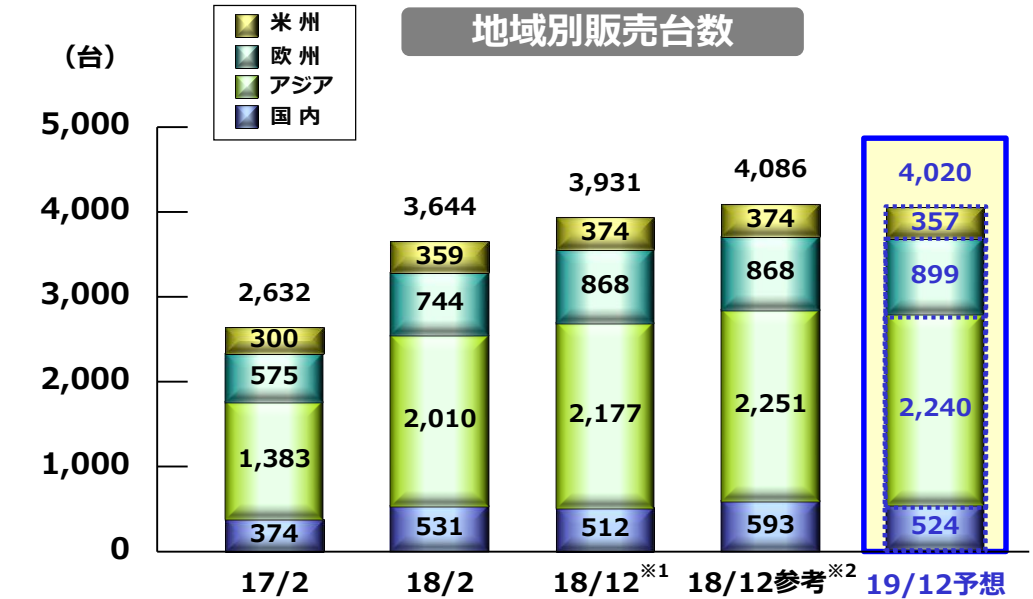
※2. 18/12参考として示す数値は、19/12予想に対して同条件（国内・海外ともに12カ月間）で比較を行うために算出した参考値です。



売上高

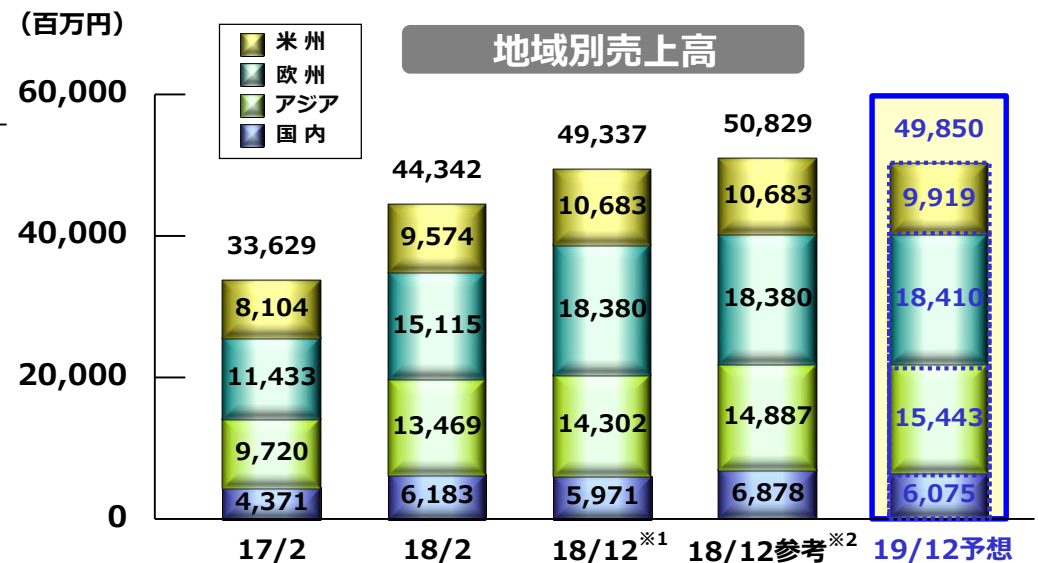


地域別販売台数



- ・米国市場は、医療関連を中心に販売は好調に推移
- ・欧州市場は、自動車関連を中心にドイツ、イタリア等の主要市場において販売は好調に推移
- ・アジア市場は、中国の自動車や通信、医療関連において販売は好調を維持
- ・国内市場は、自動車関連など幅広い業種において販売が好調に推移

地域別売上高

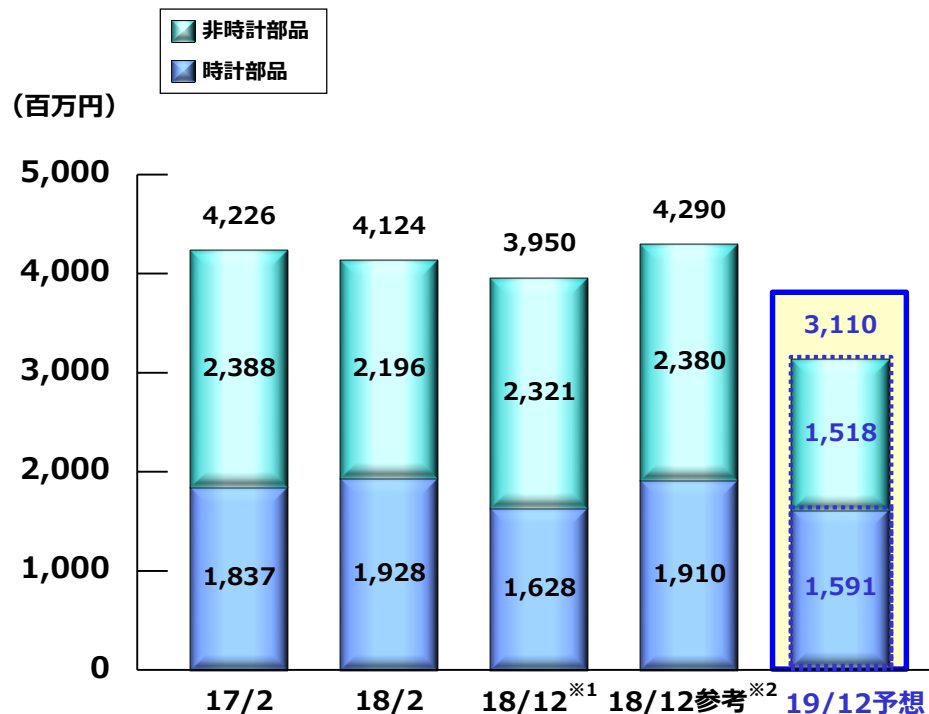


※1. 18/12は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

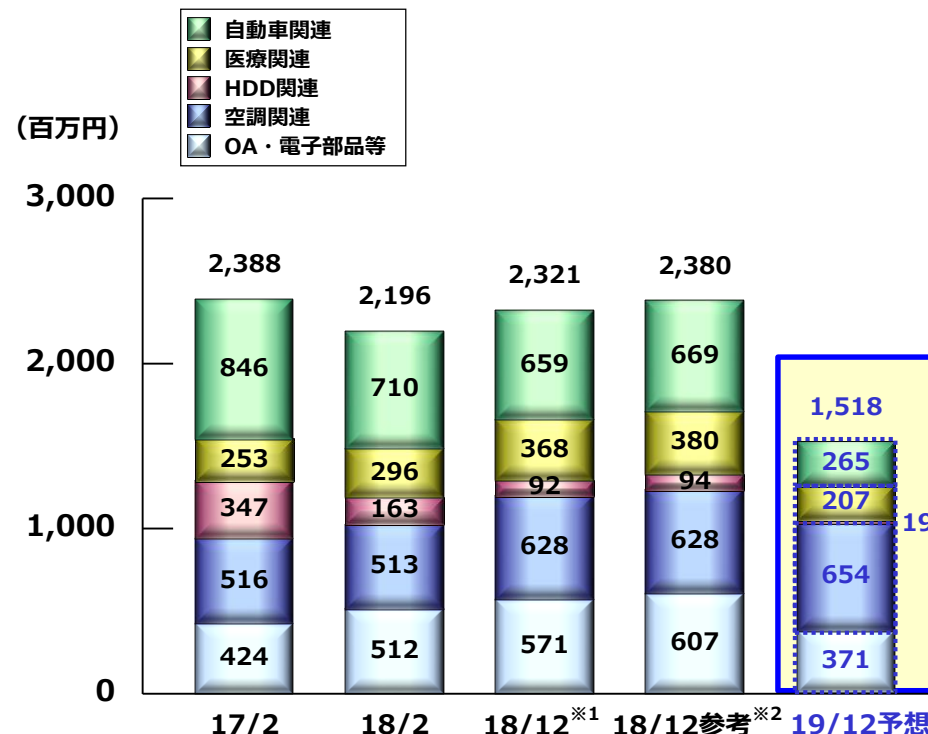
※2. 18/12参考として示す数値は、19/12予想に対して同条件（国内・海外ともに12カ月間）で比較を行うために算出した参考値です。



売上高



非時計部品売上高



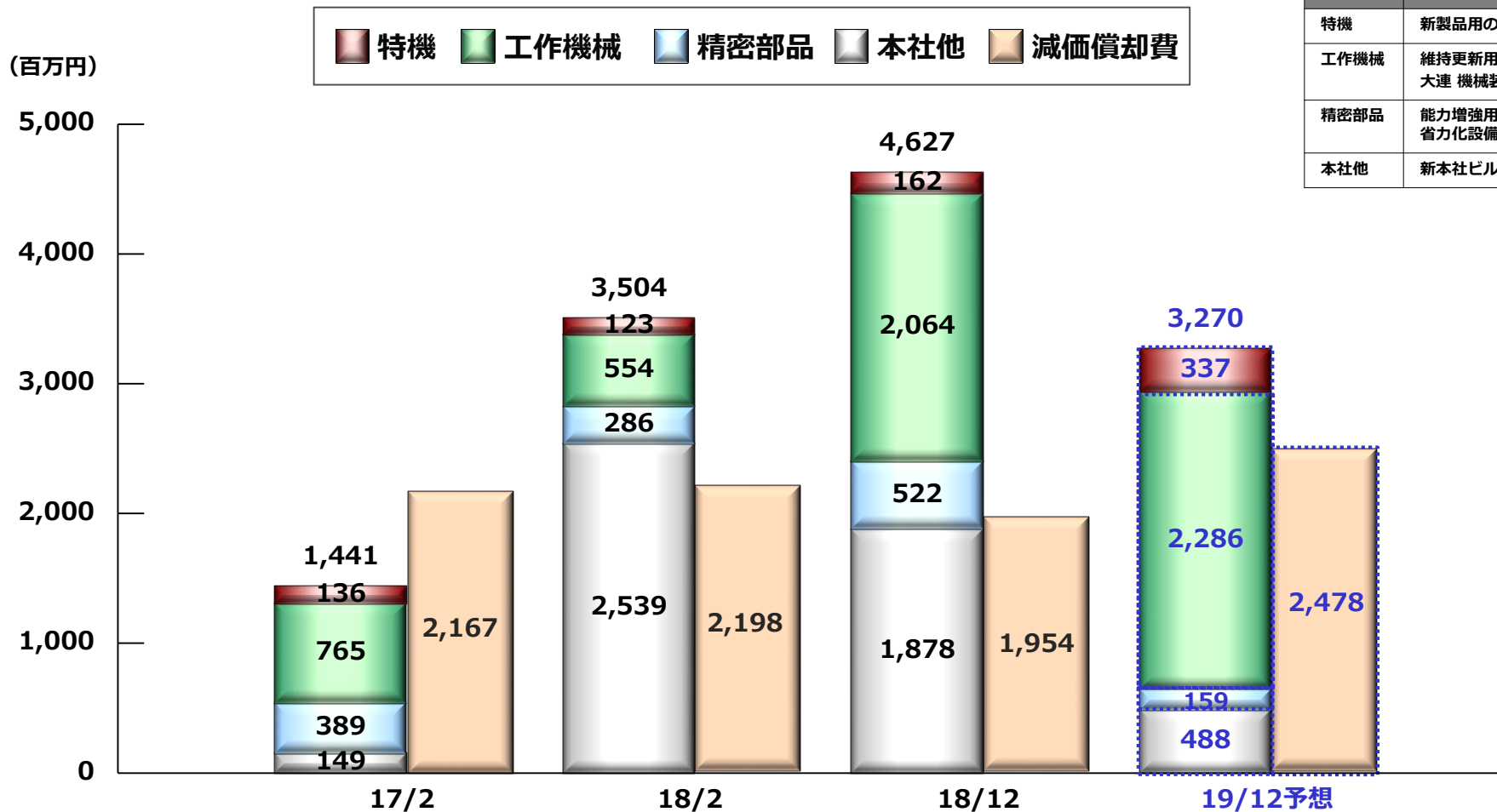
- ・ 時計部品は、前半の腕時計メーカーの販売好調を受け、販売は堅調に推移
- ・ 非時計部品は、HDD部品が市場の縮小に伴い販売が低調に推移したが、空調や医療関連部品の販売が好調に推移
- ・ 生産体制の見直しに伴い、タイの生産子会社であるスターマイクロニクス プレシジョン（タイランド）Co., Ltd.を昨年9月末に売却

※ 1. 18/12は当社および国内連結子会社は10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

※ 2. 18/12参考として示す数値は、19/12予想に対して同条件（国内・海外ともに12カ月間）で比較を行うために算出した参考値です。

設備投資／研究開発費

設備投資



【主な設備投資予定】

	内 訳
特機	新製品用の金型等
工作機械	維持更新用の設備 大連 機械装置等
精密部品	能力増強用・合理化・ 省力化設備
本社他	新本社ビル建設関連他

研究開発費

(百万円)

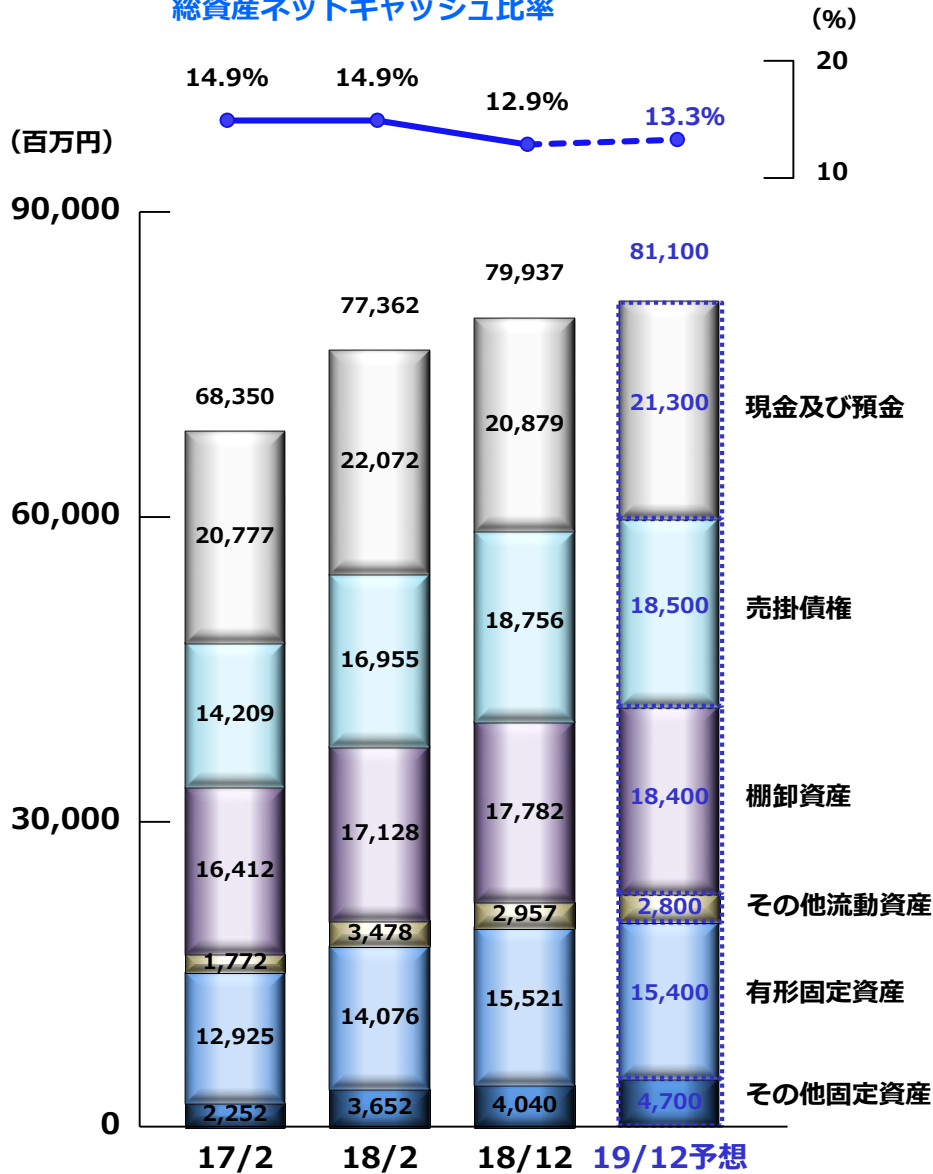
	17/2	18/2	18/12	19/12 予想
研究開発費	2,032	1,994	1,469	1,790

貸借対照表



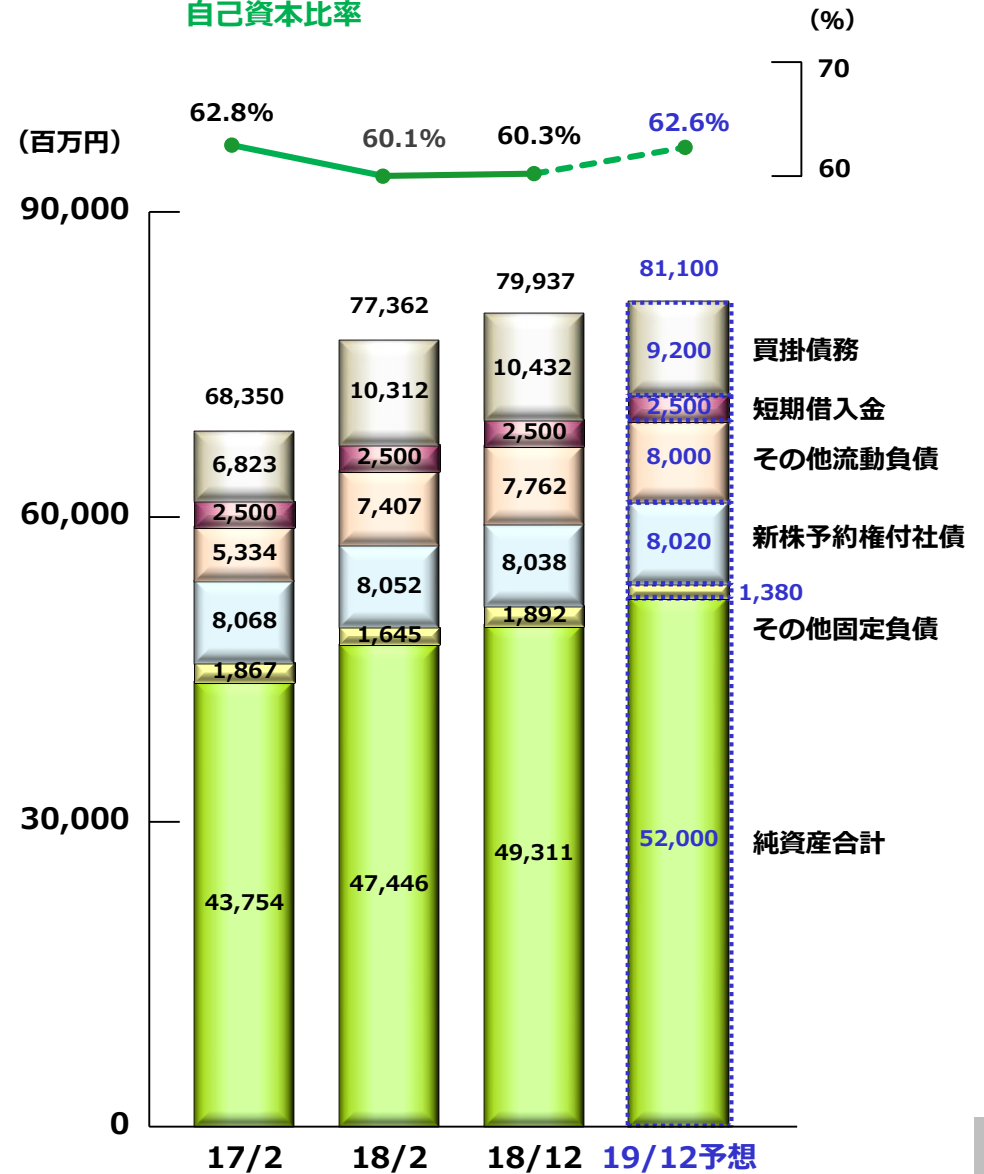
資産

総資産ネットキャッシュ比率

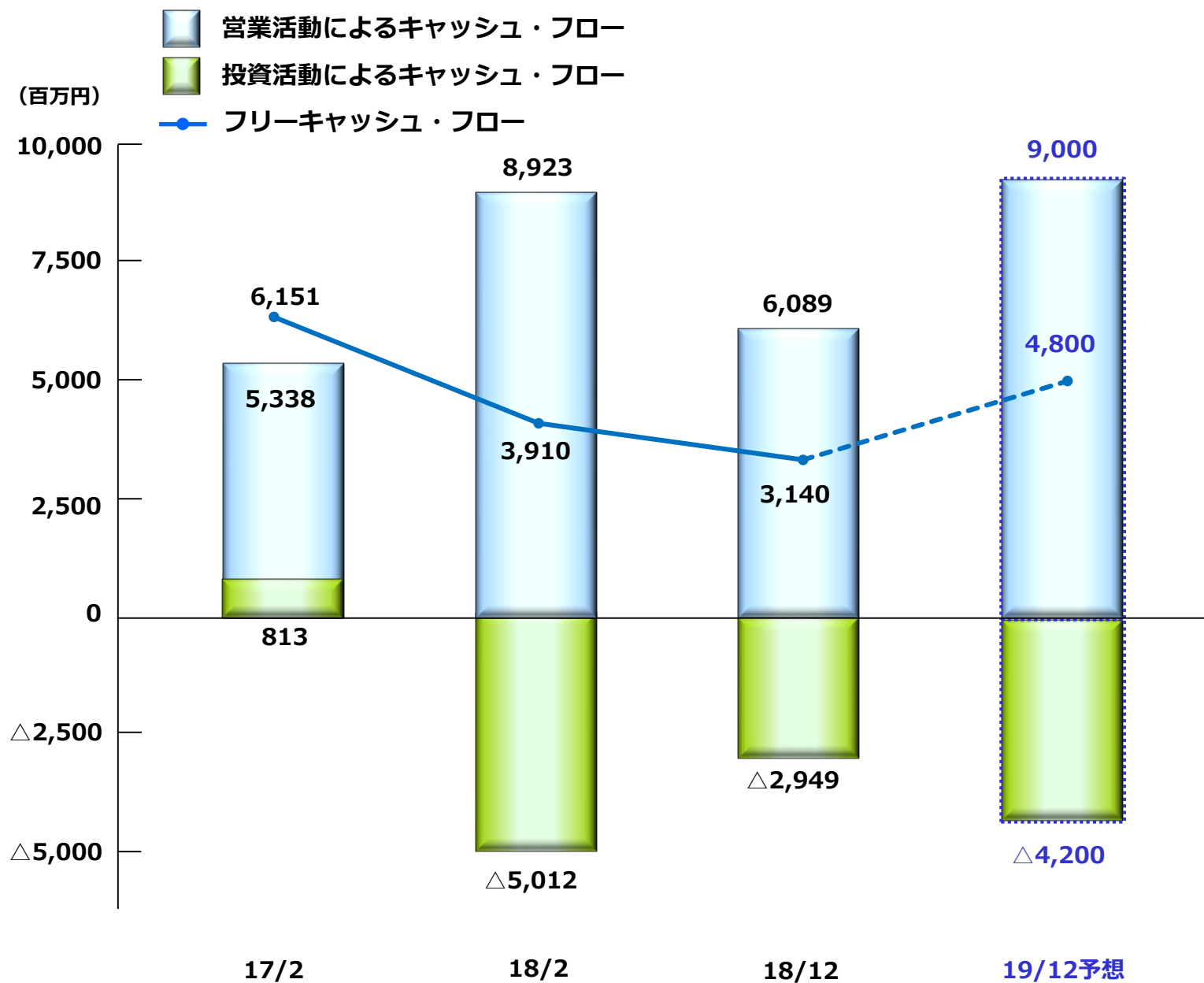


負債・純資産

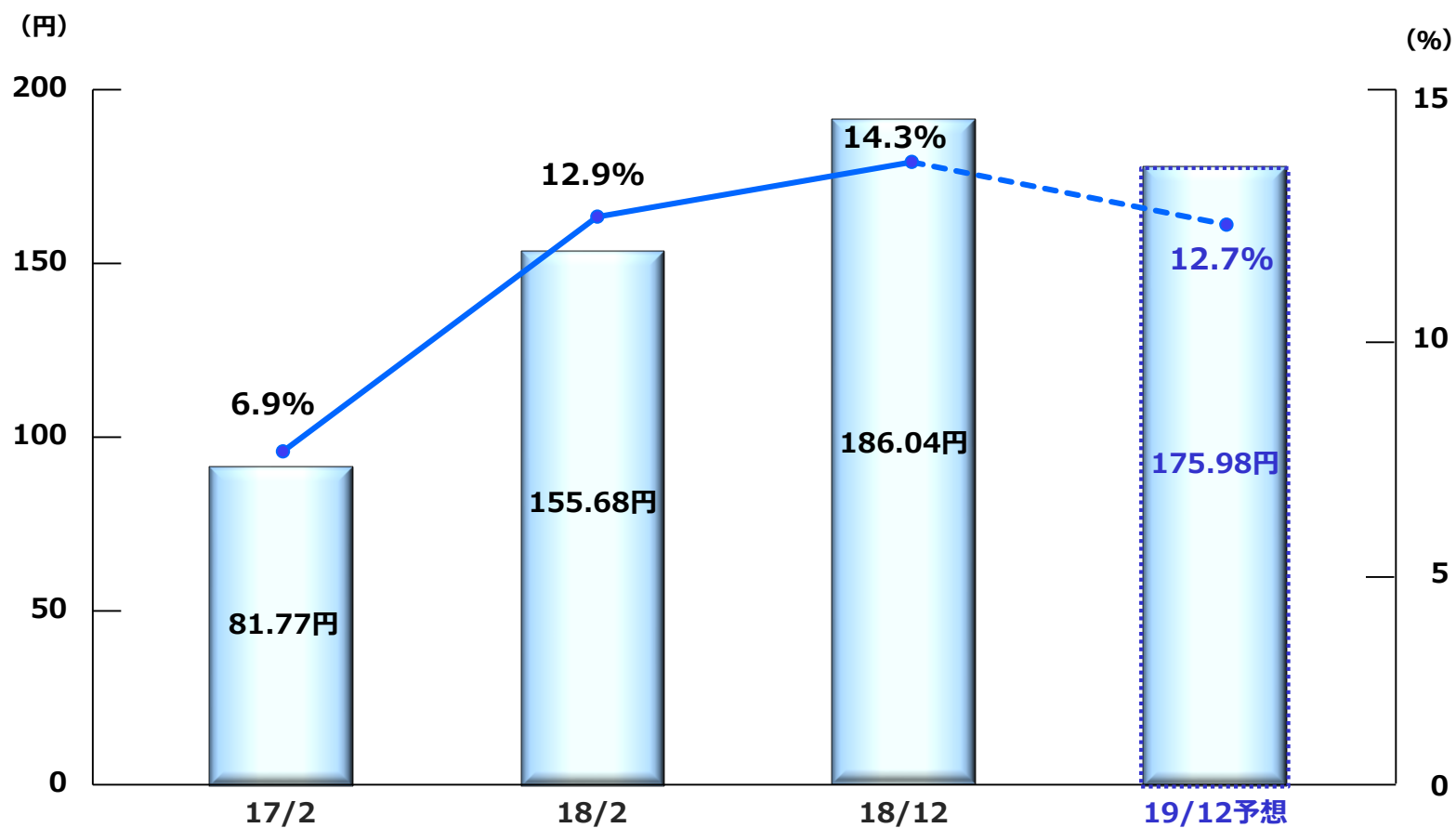
自己資本比率



キャッシュ・フロー



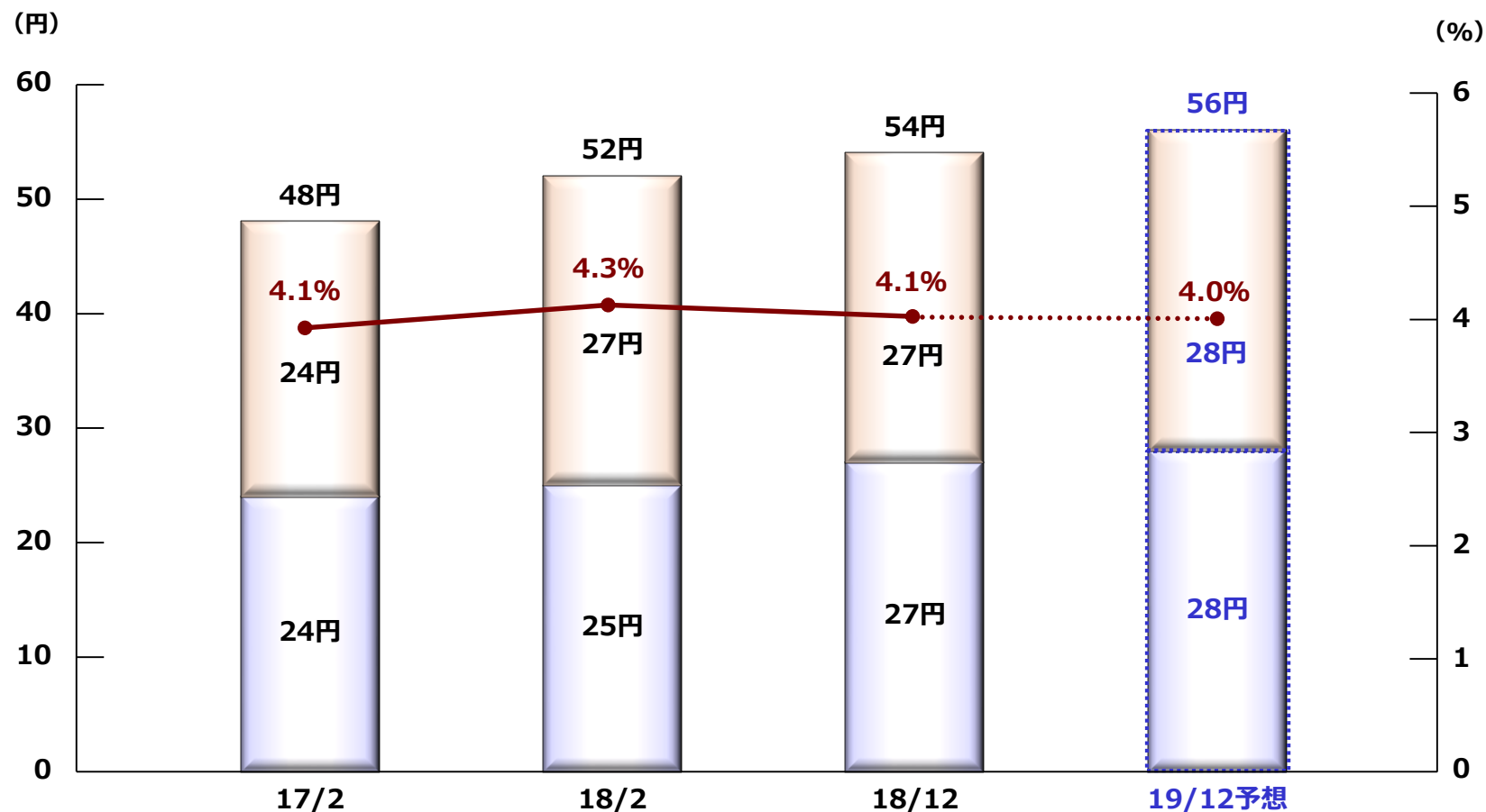
■ EPS (1株当たり当期純利益)
● ROE (自己資本当期純利益率)



- ・ 総還元性向・・・50%以上
- ・ 目標DOE・・・4.5%以上

1株当たり期末配当金
 1株当たり中間配当金

DOE (株主資本配当率)



総還元性向	257.3%	53.1%	55.2%	50%以上
-------	--------	-------	-------	-------

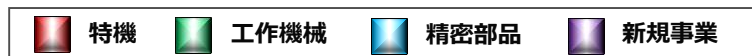
<中期経営計画 進捗状況>

中期経営計画 進捗状況

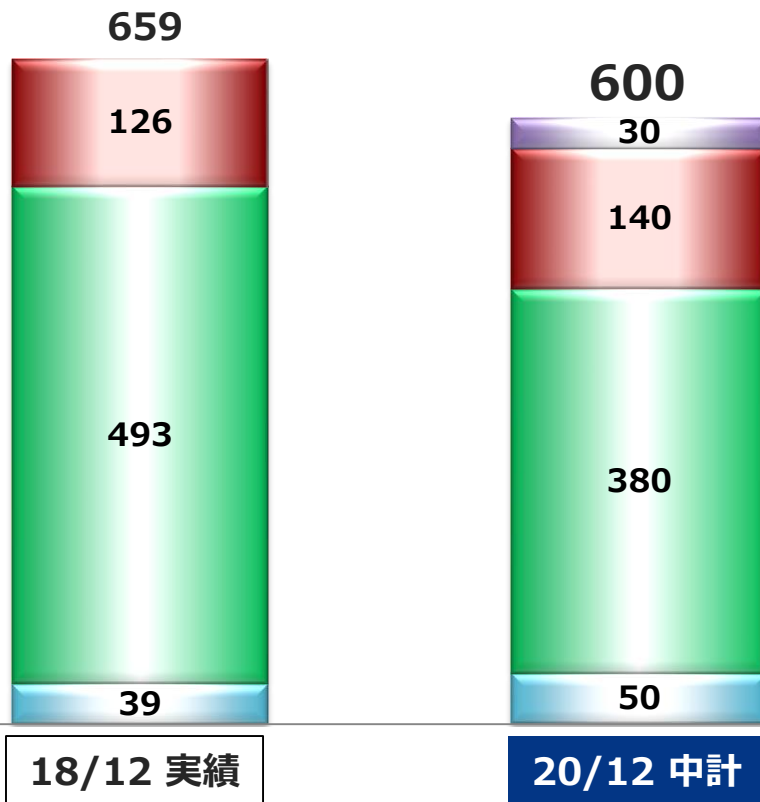


中計2年目は引き続き工作機械事業の好調により、売上高・営業利益ともに中期目標を超過。ただし、事業別ではバラつきあり。

売上高

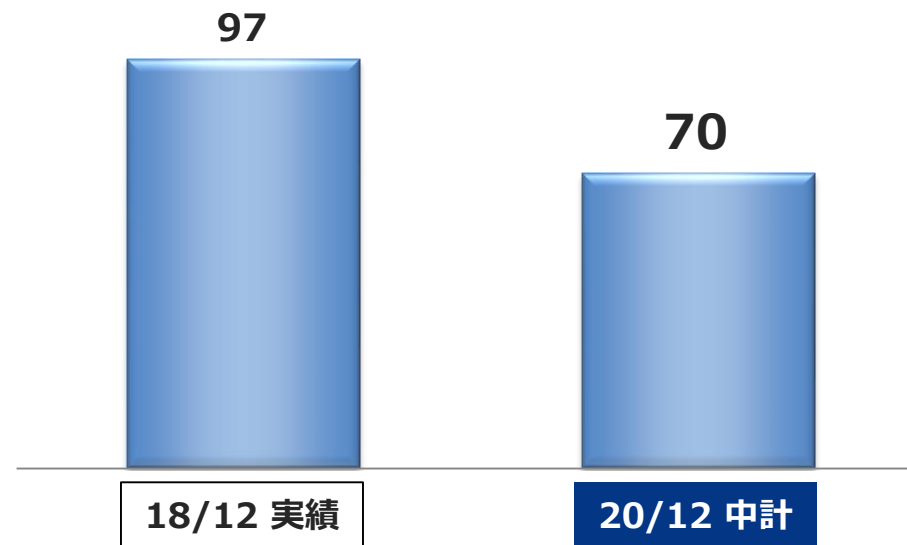


(億円)




営業利益

(億円)



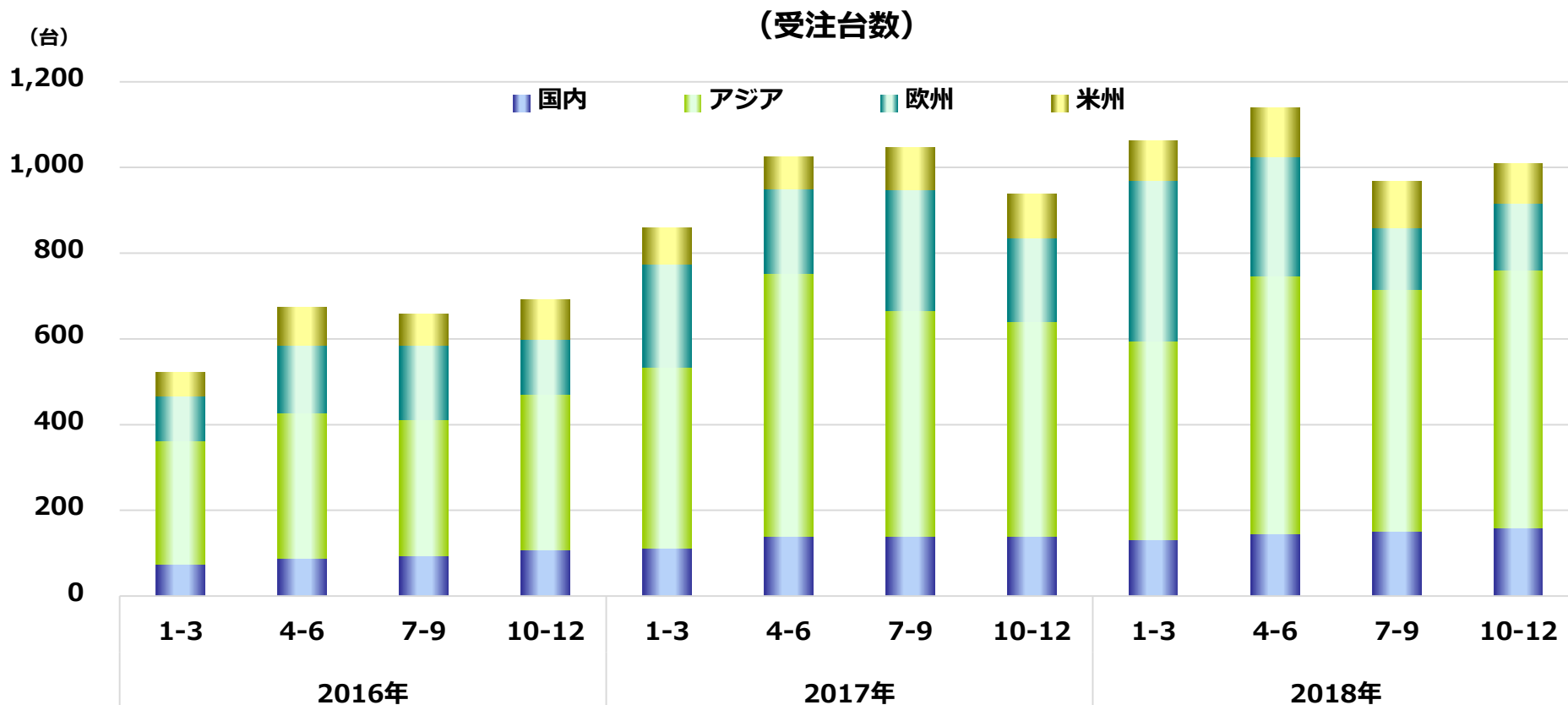
		18/12 実績	20/12 中計
為替レート	US\$	110.44円	110.00円
	EUR	130.42円	115.00円

各事業における取り組み内容と課題

事業別	戦略(重点施策)	取り組み実績・課題
特機事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高付加価値製品の開発 ■ Brexitを見据えた欧州販売拠点の再編 ■ サプライチェーン効率化によるコストダウン 	<ul style="list-style-type: none"> ■ mPOS市場向け新ブランド「mCollection™」を発表 ■ 新たな欧州販売拠点をドイツに設立 ■ サプライチェーンマネジメント強化を目指した事業部再編と新システム構築
工作機械事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主軸固定型自動旋盤のシリーズ化 ■ IoT関連ソフトの開発 ■ モジュラー設計・生産によるリードタイム短縮と在庫削減 ■ 中国におけるサービス体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主軸固定型自動旋盤「SK-51」を発表 ■ 稼働監視システム「SMOOSS-i」の販売開始 ■ モジュラー設計・生産の製品ラインアップ拡充 ■ 中国・大連工場における新工場棟の完成 ■ ソリューションセンター建設の決定 <div data-bbox="1638 697 2064 949" style="text-align: right;">  </div> <p data-bbox="1659 957 2064 986" style="text-align: right;">ソリューションセンター（イメージ）</p>
精密部品事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規顧客および市場の開拓 ■ 生産の合理化・無人化の推進 ■ IoT活用による稼働率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 生産拠点の再編等による収益性改善 ■ 自動検査装置の新規導入
新規事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ M&A、事業提携等 ■ 振動発電 ■ クラウドサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業アライアンスの推進 ■ 振動発電事業からの撤退、クラウドサービス事業の体制見直し

〈参考資料〉

工作機械受注台数 <四半期推移>



	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
米州	54	89	73	92	86	75	98	103	94	115	109	96
欧州	104	157	174	129	241	197	282	196	375	277	145	141
アジア	288	341	317	362	421	614	528	501	463	602	564	640
国内	75	87	94	108	112	138	138	139	131	146	150	159
合計	521	674	658	691	860	1,024	1,046	939	1,063	1,140	968	1,036

経営指標の推移（過去10年間）



	売上高 (百万円)	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		EPS (円)	ROE (%)	DOE (%)	1株当たり 年間配当金 (円)
		(百万円)	利益率 (%)	(百万円)	利益率 (%)	(百万円)	利益率 (%)				
2010年2月期	29,180	△3,984	-	△3,884	-	△8,555	-	△187.95	-	2.2	22.0
2011年2月期	35,717	1,428	4.0	1,194	3.3	161	0.5	3.71	0.4	2.5	22.0
2012年2月期	41,654	3,952	9.5	4,025	9.7	2,426	5.8	56.94	6.7	3.0	26.0
2013年2月期	37,858	1,579	4.2	2,254	6.0	2,299	6.1	54.66	6.0	3.3	30.0
2014年2月期	43,481	2,606	6.0	3,219	7.4	1,143	2.6	27.17	2.7	3.4	34.0
2015年2月期	50,957	5,476	10.7	6,150	12.1	4,695	9.2	111.36	9.8	3.9	44.0
2016年2月期	54,457	5,735	10.5	5,206	9.6	3,720	6.8	87.98	7.4	3.9	46.0
2017年2月期	48,937	3,606	7.4	3,583	7.3	3,181	6.5	81.77	6.9	4.1	48.0
2018年2月期	60,772	6,210	10.2	7,015	11.5	5,780	9.5	155.68	12.9	4.3	52.0
2018年12月期※	65,939	9,712	14.7	9,570	14.5	6,795	10.3	186.04	14.3	4.1	54.0
2019年12月期(予想)	66,200	8,800	13.3	9,000	13.6	6,300	9.5	175.98	12.7	4.0	56.0

※2018年12月期は当社および国内連結子会社10カ月、海外連結子会社12カ月を連結対象期間としています。

特機 事業



キャッシュドローア&プリンター
mPOP



小型プリンター
mC-Printシリーズ



モバイルプリンター
SM-L200

工作機械 事業



主軸固定型自動旋盤 SK-51 type D



スイス型CNC自動旋盤 SR-38J



スイス型CNC自動旋盤 SR-20JII type B

精密部品 事業

時計部品



非時計部品

(自動車用・空調機器用・医療用等部品)



(自動車用部品)